

令和3年11月22日に産業建設委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

## 調査事項

### ・地域力予算の執行状況について

#### ～内容～

平成30年度から令和2年度までの3年間限定で執行された地域力予算の事業内容について調査するもの

#### ～質疑～

問：この予算は役に立ったのか。積み残し箇所があるならば今後も継続して行うべきではないのか。

答：事業効果は絶大にあった。土木担当要望はまだ残っているが、順次実施する話でご理解いただいている。教育委員会関係は前回の臨時議会で議決された補正予算により市で施工可能な積み残し分も執行できる。今後も今まで通り行っていき、必要な時期に必要な事業を実施したい。

### ・第2弾そうじゃ復活券の進捗状況について

#### ～内容～

4月28日から販売を開始した、第2弾そうじゃ復活券の販売状況、キャンペーン事業、経済効果について調査するもの

#### ～質疑～

問：復活券の購入状況等の分析はできているか。

答：把握できている販売状況は、20代の購入率が70%と少し低く、60代から70代までが83%と一番高くなっている。最初の1箇月で約60%の購入があり、8月までにほとんど使用している。地域別では取扱店舗の有無に比例していると思われる。

問：「地域の小さなお店を応援しよう！とくとくキャンペーン」の換金額はどのくらいだったのか。また、その後の取り組みがあるか。

答：とくとくキャンペーン事業の取扱店舗数は190店舗で、換金額は全体の10%であった。引き続き「総社の小さなお店応援ガイド」を作成しPRに努めている。

### ・国民宿舎サンロード吉備路の経営状況について

#### ～内容～

国民宿舎サンロード吉備路の利用人員及び営業損益状況、主な設備機器の修繕について調査するもの

～質疑～

問： コロナ禍ではあるが、年末年始や年度末に向けて収益は増える見込みがあるか。

答： 国の政策 GOTO トラベルキャンペーンが 1 月下旬から 2 月にかけて実施される予定であり、追い風となってくれると考える。また、新型コロナウイルス感染症第 6 波の影響が危惧されるが、国も本市もワクチン接種に力を入れて取り組んでいるため、今の状態であれば赤字の回避ができそうである。

問： 設備機器修繕必要箇所についての費用積算があるならば、短時間でできるものから優先的に実施してほしいが、修繕計画はどうなっているのか。

答： 今年度の修繕は実施済みで予算は使い切っているので、計画的に修繕を行っていきたい。